

# みんなの県政

1973/6  
NO.54 富山





# 自然を守ろう



昭和四十七年六月、ストックホルムで開かれた国連人間環境会議は、「かけがえない地球」をスローガンに掲げました。いまや世界中で全地球的な問題となっている公害、自然破壊などの環境悪化に対処していきます。

この会議に参加したすべての国が人間環境の保全と改善のため、ともに努力することを決意し、将来の世代のため環境を守る責任を負うことを認識し、地球を守るため各国が協力して各種の活動を進めることになりました。

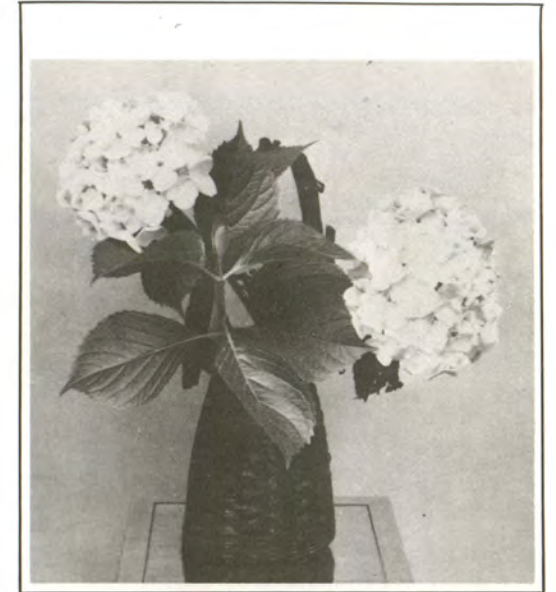


## 6月の園芸 あじさい

ゆきのした科の落葉低木。

初夏、花が球形に集まって咲く。

花の色が白から青紫色、紅紫色と変わるので俗に「七変化」とも言う。



## みんなの県政 1973.6 もくじ

特集：かけがえない地球……………	2
献血……………	3
「心のふるさと」を求めて……………	9
物価とくらし……………	18
県民からみた美術人口の推移……………	20
◀カラーグラビア▶ ふるさとのほし 自分を守ろう	





# かけがえのない地球を守るために

## <特集>かけがえのない地球

また、十二月六日の第二七回国連総会で、毎年、六月五日を「世界環境デー」とする決議案が採択されました。今後、六月五日は環境に対する認識を深め、人間環境の保全に努めることを再確認するため、世界中で活動を行ないます。わが国でも昭和四十八年から「世界環境デー」の六月五日を初日とする環境週間を設け当面の課題である公害の防止、自然環境の保護などを積極的にすすめていきます。

### ○公害のない住みよい富山に

富山県は、山と野と海にめぐまれたすばらしい郷土です。私たちの幼いころ、川で魚を釣り、野にトンボやチョウチョウを追った思い出を誰もが持っています。ところが私たちの周囲はどうなっているでしょうか。澄んだ空は、少なくなり、一部には魚も住めないくらい汚濁した河川もあります。

これは急速な経済成長の結果であり、この「世界環境デー」および環境週間を機会に、より住みよい郷土をつくるため、お互が協力して公害発生源を監視して豊かな自然を守り育てていかなければなりません。

「自然を守ろう」という強い県民の皆様の要望にこたえて、47年4月に、自然保護室が発足しました。従来から、①国立公園、国定公園などにおける保護と利用の調整 ②鳥獣保護と狩猟の取締りなどを実施してきましたが、47年度においては、このほか新たに ①自然環境保全条例を制定し、審議会の設置、保全地域候補地の現地調査 ②県立自然公園3ヶ所の指定など、積極的に自然保護に努めました。

48年度には、従来にも増して、自然保護に努力することとし ①保全地域の指定 ②環境緑化促進、グリーン・プランの策定、富山、高岡の市街地緑被度調査などを実施します。

## 公害の監視網

大気汚染に対しては、富山・高岡地域を中心に大気汚染常時監視所10か所、自動車排出ガス常時監視所一か所および大気汚染測定車等2台を設置し、大気汚染の状況を常時監視するとともに、緊急時に備えています。また、これを補完する補助監視として県内平野部をサイの目に区画し、いわゆる酸化物質、降下ばいじん(以上一〇〇点)および浮遊ふんじん(二〇点)を測定しています。

水質汚濁に対しては、県内の小矢部川神通川等の主要河川27について103地点で、建設省と協力し、定期的に水質監視するほか、汚濁の著しい小矢部川下流において水質常時監視所を設置しています。

しかし、将来の工業生産の伸び、企業立地の動向から予想される環境汚染の進行、広域化を監視し、公害を未然に防止するためには、高層気象測定等を含めた監視網を整備、拡充しさらに大工場の汚染物質排出の測定データーをも組入れ、これらの測定データーをコンピューターにより集中管理するなど総合的監視体制を計画的に推進することになっています。

このため、昭和48年度には、汚染度の高い富山・高岡地域について大気汚染常時監視所を17か所とし、全てをテレメーター化するにより、この地域の常時監視網の整備を完了することになっています。また、補助監視も110点と増加し、測定項目も窒素酸化物、オキシダントを新しく追加することになっています。

## 大気汚染

大気汚染が問題となっている地域は、富山・高岡両市の臨海工業地帯やその周辺をはじめ、企業集積度の高い地域で、火力発電所、工場、ビルなどから排出するいわゆる酸化物質、窒素酸化物、浮遊ふんじん、降下ばいじんや自動車排出ガスなどが原因となっています。

いわゆる酸化物質、浮遊ふんじん、降下ばいじんの各地域の汚染の状況は、各地域を通じ一般的に改善の傾向を示していますが、なお一層の改善対策が望まれます。

この対策として、大気汚染防止法、公害防止条例による排出基準の強化、工場などに対する燃料の低いおう化、除去装置の設置などの発生源対策や監視所の増設などによる監視体制を強化しています。

一方、将来の工業生産の伸び、工場の立地動向および自動車交通量の増大等長期的展望に立ち、人の健康および福祉に悪影響を及ぼさない環境造りを目標としたブルースカイ計画を進めています。

そのブルースカイ計画の一番手としてことし2月、いわゆる酸化物質環境保全対策が策定され、昭和53年度を目標年次として具体的に進められています。

また、今後、ブルースカイ計画の第2、第3番手として、他の大気汚染物質の環境保全対策を進めることになっています。

## 献血はなぜ必要なのでしょう

一、近代医学の進歩。とくに外科手術がめざましい進歩をとげているからです。

二、交通事故や労働災害が年々ふえてきているからです。

三、特殊血液の需要が年ごとに増加しているからです。

これらに要する手術の回数が増し、一回の使用量は多くなり、輸血用血液はますます永続的に必要になってきました。

## あなたも献血できます

満一六歳から満六四歳までの人なら誰でも献血できます。献血は、一回二〇〇ccを採血します。体に影響がないかと不安に思われる人もありますが、採血前には、血液の比重と血圧をはかり医師が診断して健康な人からだけ採血します。

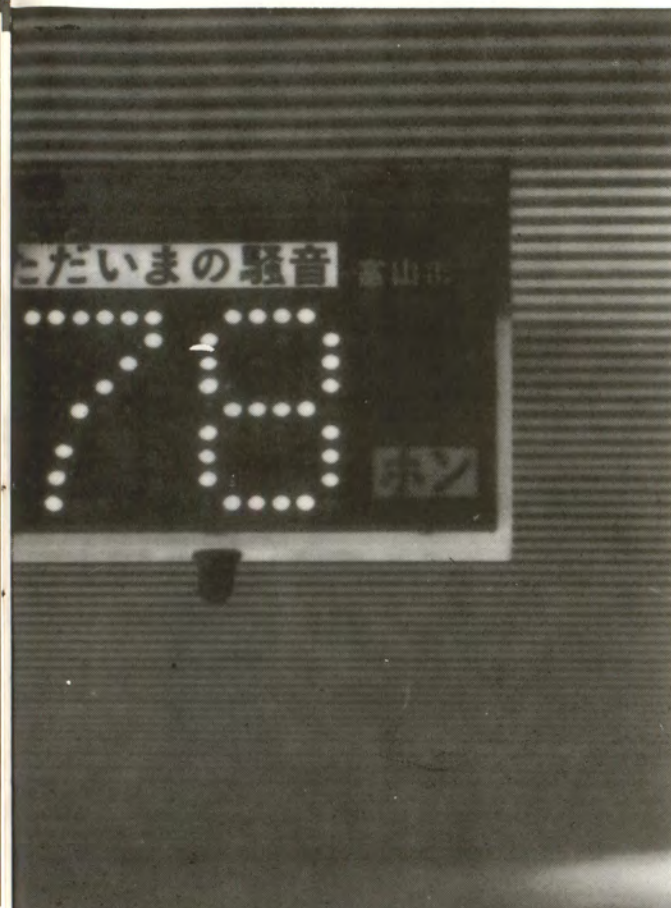
## 献血





悪臭

悪臭の主な問題は、高岡市のクラフトバルブ工場から排出される悪臭のほか、石油化学工場、養鶏、養豚場、魚腸骨処理場などからの悪臭です。  
この対策として、高岡市のクラフトバルブ工場の悪臭については、昭和48年4月悪臭防止法の規制地域に指定し、厳しい規制基準の設定により改善をはかっています。  
また、養鶏・養豚場などの悪臭は、除去装置の研究、開発を、また助成措置により市街地からの移転さらには団地化を促進します。石油化学工場については現状で実施できる防止対策を指導しています。  
一方、今後の生産活動の活発化、市街地の拡大等から悪臭防止法に基づき、地域の特長性に応じ、規制地域を拡大する計画を進めています。



騒音

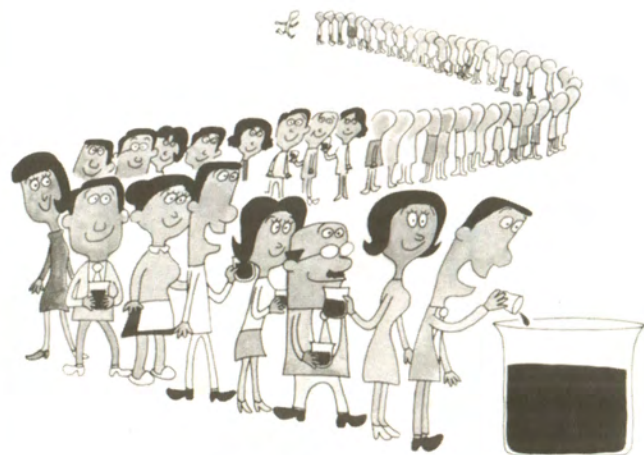
騒音に係る環境基準 富山市

地域区分	昼間(7時～20時)	夜間(21時～5時)
住宅密集地	45	35
住宅密集地(一部)	50	40
住宅密集地(一部)	55	45
住宅密集地(一部)	60	50
住宅密集地(一部)	65	55
住宅密集地(一部)	65	60

工場騒音が最も多く問題となっており、地域的には富山・高岡両市で多くみられます。その原因は、工場の防音装置等の不備もさることながら、生活環境が十分な防音対策とりにくい住工混在形態であるためにもよりです。  
この対策として、富山・高岡両市を騒音規制法の規制地域に指定し、また規制基準を強化する一方工場に対し騒音防止施設等の助成を充実し、防音壁の設置、機械の密閉化さらには適地への移転などをはかっています。  
しかし、今後自動車交通量の増大、高速自動車道の整備、新幹線の開通等によりもたらされる交通騒音による生活環境の悪化が憂慮されることから、騒音規制法に基づく規制地域を拡大し、良好な生活環境の維持、改善をはかる計画を進めています。  
特に、対策が困難な交通騒音については、自動車交通対策、道路整備対策等とあわせて、例えば市街地への自動車の乗入れ規制または大量輸送機関の利用促進等による交通量の削減等おもしろい対策が、また、新幹線騒音に対しては沿線の適正な土地利用計画や騒音振動の防止技術の開発が必要となるでしょう。



献血



県内でどれくらい輸血用の血液が必要でしょう

昭和四十八年中における県内の輸血用血液の必要量は、約三万本(一本二〇〇cc)と見込まれています。  
現在、満一六歳から六五歳までの健康な人はおよそ五三万人といわれています。一人が、一七年から一八年に一度献血に協力くだされば輸血の必要量がまかなえることとなります。

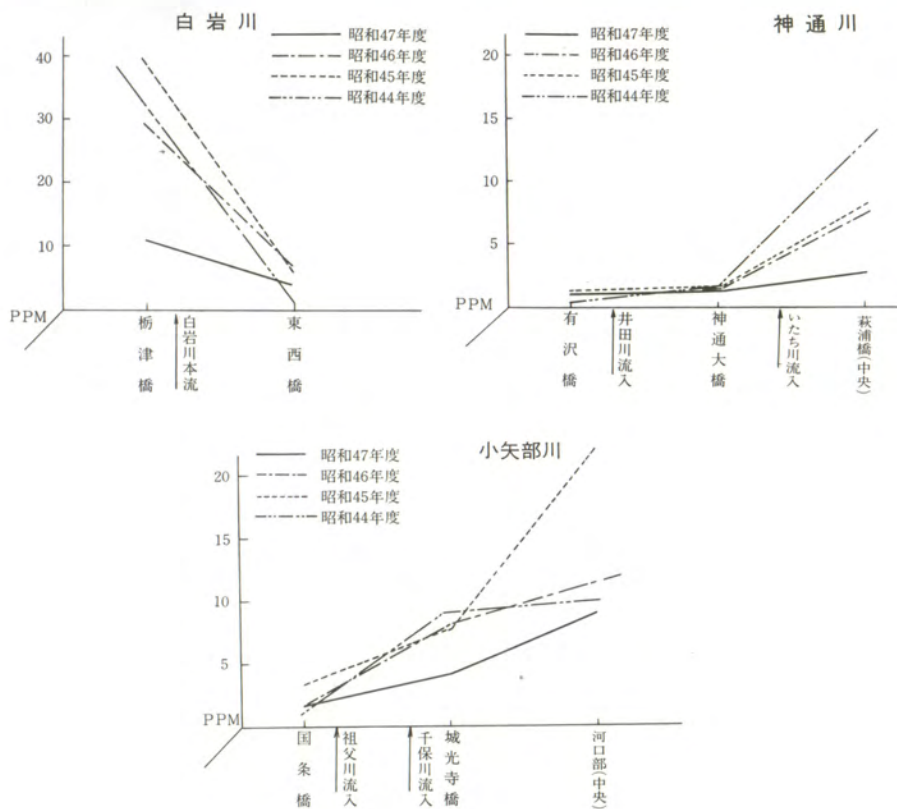


# 水質の汚濁

の改善がみられるに至っています。

一方、将来の工業、畜産業の伸び、生活様式の高高度化等から水質汚濁が憂慮されることから、庄川、常願寺川、黒部川等の清澄な河川を将来ともきれいな水質に維持するため、また、汚濁が進行しつつある都市河川をきれいにするため、県下の主要河川全てを昭和50年度までに環境基準の類型指定を完了することにしています。また、富山湾についても水質汚濁の未然防止をはかるため国と共同で富山湾海域産業公害総合事前調査を今年実施することにしています。

水質汚濁が問題となっている流域は、富山・高岡両市を貫流する小矢部川、神通川、白岩川の下流部、河口部で、その主な原因は都市下水を集めて流れる支川の流入や下流域に立地する工場の排水によるものです。この対策として、この汚濁している三河川について環境基準の類型指定を行ない規制を強化した結果図のとおり現在水質



# 産業廃棄物

産業廃棄物の状況は、毎月家庭のごみ等の一般廃棄物の10倍に相当する約26万トンに及び、その大半は産業経済活動の中心である富山・高岡両市から排出されています。

その排出先をみますと、製造業が最も多く、全体の75%を占め、次いで建設業、畜産業と続いています。また排出されるものは鉱さい、建設廃材、汚でい、家畜ふん尿等が多くみられます。

これらの処理処分状況は再生利用、事業者自らによる処理処分、保管堆積、処理業者委託等によるのが実情です。

しかし、今後の産業、経済の拡大につれ量的には昭和50年頃に約1.4倍、昭和60年頃には約3倍に、また質的にも変化することが予想され、環境の悪化や公害の発生が予想されます。

この対策として、排出者責任の原則から事業者が自から処理処分を行なうことを原則として、県や関係市町村等の関係機関も含めて抜本的な施策が望まれ、今後、次の様な対策が必要となってくるものと考えられます。

## 産業廃棄物排出者(事業者)

1. 排出者責任の自覚と処理基準の遵守
2. 産業廃棄物の排出量の削減と再生利用の積極的活用
3. 処理処分施設の整備拡充

## 地方公共団体

1. 排出企業の監視強化、適正処理のための企業指導
2. 合理的処理をはかるための共同施設への助成
3. 健全な処理業者の育成
4. 最終処分地(埋立地)の確保

# <特集>かけがえのない地球

## 献血

**こんな手術にこれだけ血液が必要です**

ひとりの尊い生命を救うため、このように多くの人が協力が  
必要です。

<p>800 - 2,000ml 4人分 - 10人分</p>	<p>400 - 3,000ml 2人分 - 15人分</p>	<p>1,000 - 3,000ml 5人分 - 15人分</p>	<p>200 - 1,200ml 1人分 - 6人分</p>
<p>12 200ml 1人分</p>			



# 心からの 願いを こめて



## 『心のふるさと』を 求めて

遠い昔から、「歌」は人々が生活するところに生まれてきました。歌は古来、人間の生活にとってなくてはならないものでした。人びとの暮らしの中から自然に生まれてきた歌——それが「民謡」です。だから、民謡には人間の生きる喜びも、悲しみも、そして「土」の香りもこめられているのです。いわば、民謡は私たちの「心のふるさと」でもあるわけです。

民謡はまた、人の口から口へ、心から心へと受け継がれてきたものです。民謡はそうした「無形」のものであるから、ともすれば長い年月のうちにその社会の影響を受けて、変化していくこともあります。伝え手がいなくなれば、消滅してしまうこともあります。民謡は人間の生活と密着したものです。つまり、民謡も人間と同様生きていくわけで、時の流れ、暮しの移り変わりに伴って変遷をたどるのはごく自然のことと言わねばなりません。

しかし、近年とくに正調の元唄の形が失われてゆく傾向にあり、また民謡自体も伝え手の減少とともに人びとから忘れられてゆこうとしています。このままでは、私たちの祖先から受け継がれてきた貴重な「文化遺産」が減りてしまいます。文化課では、郷土富山県に伝わる古楽・民謡を調査して、正調の元唄を採録・採譜しています。昭和四十六・四十七年度と過去二年間に採録されたものは約一〇〇曲です。しかし調査を進めてゆく段階で、なお一〇〇曲余りの古楽・民謡が

県下に埋もれていることがわかり、引き続き昭和四十八・四十九年度にわたって採録されることになりました。今回の「富山県古楽・民謡採録採譜事業」によって、広く県下に伝承されている二百曲余りの古楽・民謡はすべて記録・保存されることとなります。今回の事業は、他の都道府県にはほとんど例を見ない画期的なものです。

郷土富山に住む私たちが、敬愛する祖先をしのび、心のふるさとをたずね、改めて古楽・民謡のよさを再認識したいものと念じております。

## 献血



### 献血の組織化を

夏や年末年始には献血する人が減少してきます。つねに必要な血液を確保するためには、工場、事業所、労働組合など職場の組織、町内会、婦人会、青年団などの地域の組織の協力を得て適切な時期に採血できるよう、献血活動を推進しなければなりません。



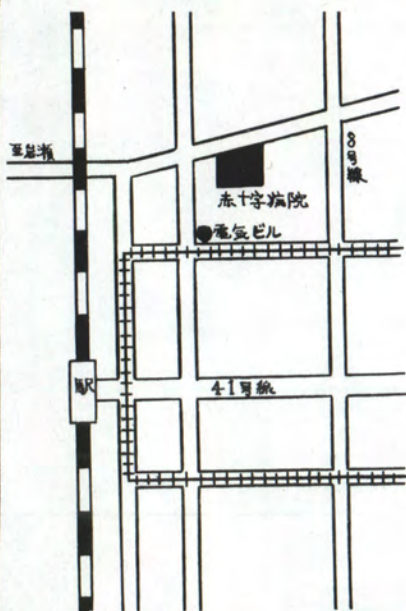


◀ 婦負郡八尾町「曳山囃子・今町」分  
昭和48年4月25日、今町公民館におけるリハーサル風景  
囃子方のうち笛、太鼓達

▼ 高岡市「御車山祭囃子・通り町」分  
「越天楽」と「五常楽・急」演奏者、高岡市二塚 水名竹雄  
さん外浄誓寺



## 献血



### 献血の場所と時間

○ 富山県赤十字血液センター 富山市東田地方一丁目

TEL 41-5733

受付時間 平日午前八時三〇分～午後四時  
土曜日午前八時三〇分～正后

○ 高岡出張所

高岡市宝町高岡市民病院

TEL 23-5362

受付時間 午後一時から四時(但し月、水、金曜日)  
献血提供の方が五〇名以上まともれば、日曜祭日でも出張します。  
また五人から二〇人までの方に、センターあるいは採血車のところ  
までマイクロボスで送り迎えいたしますから気軽に申込みください。

七月は「愛の血液助けあい」運動強調月間です。

献血は いくつかのため 人のため



ふるさと  
はのし

庄用にかかる大渡橋は橋長一  
〇四尺の鋼吊り橋。優美な曲線  
をみせる姿は、九州の若戸大橋  
のテストケースとして使用され  
たスパイラルロップである。  
吊り橋は長大橋に適している  
が、風に対するよじれとタワミ  
が欠点といわれる。しかし、技  
術の進歩はより合理的に美しく  
安全な橋を架設していく。

## 大渡橋







古楽・民謡の採録状況

	過去2年間に採録されたもの	今後採録予定のもの	計
富山市	荷方節・鎌倉節・田植歌・さんざい踊り唄・松栄音頭・岩瀬まだら・金剛流「御詠歌」・やんざ踊り唄・わらべ唄えんやら・くい打ち音頭・野下踊り唄・馬方節・西国三十三ヶ所「御詠歌」・町尽し・木遣り	仏事雅楽	17
婦中町		熊野神社、稚児舞囃子	1
滑川市	田植唄・石かち音頭・荷方節・もみ摺り歌・わらべ唄2曲 三点吊り唄・川崎音頭なやし	新川古代神・松坂踊り唄	10
上市町	開谷踊り唄	中新川地方音頭(各種)	2
小杉町		わらべ唄(各種)・雅楽	2
下村	加茂神社、稚児舞囃子	米摺り唄・石かち唄	3
新湊市	野下音頭・塚原木遣・曳山囃子「荒屋町」	祝い唄(めでた)・長徳寺えびす舞(ぼんぼこ)・曳山囃子、荒屋町を除く12町分	17
大山町	鉦振り唄		1
立山町	米道踊「おけま」・同「追分」・同「甚句」・同「松坂」 ござ節・ちりめん節・利田にがた	雄山神社、稚児舞囃子・ござ節	9
八尾町	わらべ唄・荷方節・瑞泉寺木遣り唄・石かち唄・曳山囃子「西町」	越中おわら・おきんさ・まつざか(松栄)・曳山囃子(東町、今町、下新町、諏訪町、上新町)	13
山田村	しょっしょ節		1
高岡市	伏木帆柱起し祝い唄・御車山祭囃子・なきにかた	御車山祭囃子(各種)・やがえ節・国泰寺尺八曲	6
氷見市		網おこし唄・青田節・かーか節・地形唄	4
大沢野町	願念坊踊り・めでた節・曳山囃子		3
魚津市		せりこみ蝶六・盆踊唄(はねそ)・小代神(はねそ)・糸つむぎ唄・布施谷節・松坂踊唄・魚津まだら・白すり唄 酒造り唄・田植唄・石かち唄・鹿熊大刀踊囃子	12
黒部市	しばんば	柴刈唄・ながし輪島・盆踊唄(古大神)・同(はねそ)同(松坂音頭)・同(川崎音頭)・あいや節・代打ち唄 木綿糸つむぎ唄	10
入善町	吉原木遣「柱おこし」・同「かい節」・同「あかとり節」	子守唄・田植唄・代打ち唄・苗取り唄	7
朝日町	米吊り唄・田植歌・鹿島神社「かぐら唄」・壁ねり唄		4
宇奈月町		法福寺、稚児舞囃子・ちまき口説き・金剛流御詠歌	3
福岡町	雅楽「羅陵王」・催馬楽「明石の浦」	雅楽(各種)	3
小矢部市		願念坊踊り唄「投げ節」・同「奴さん」・同「あねさん」 同「小大臣」・同「吃又」・獅子舞囃子	6
砺波市	子供歌舞伎唄「絵本太功記」・同「菅原伝授手習鑑」	わらべ唄(各種)	3
福野町	とんば吊り唄・こうちゅ・はたおり唄・夜高節		4
井波町		瑞泉寺木遣り唄・ちゃんがり	2
福光町		福光めでた節・ちゃんがり	2
井口村		えんとこ節	1
城端町		麦や節	2
利賀村	井波瑞泉寺木遣り歌・利賀「麦や節」・古大臣・こっきりこ・利賀ながむぎや節・古大臣くどき・川崎音頭・地かち唄・しょっしょ節・やっちゃんつん・たろじ節		11
平村	神楽舞唄・わらべ唄・平村唱歌・こきりこ唄・糸ひき唄 島心中・石かち唄・盆踊り唄・伊勢のたよ様・炭焼きくどき・あさくとも・おさよ吉ま	嫁入りえたこ・下梨鎖橋の歌・麦屋節・長麦屋・四つ竹節 古代神・小代神・早麦屋・松坂・大津絵・ちろろ節・ ちゃんがり	24
上平村	投げ節・嫁入りえたこ・草島節・五ヶ山追分・さわぎ・ 富山つぶし・あさい・荷方節・お小夜節・おっしゅか節 小谷麦や・長麦や	ひめ節・さかた・はるわいな・五ヶ山おけき節・五ヶ山おわら節・ 台持木やり唄・地搦き地形唄・わらべ唄(各種)・川崎(盆踊唄)・ しょっしょ節・といちんさ節・おふみ心中口説き	24
計	101	106	207

雑話 県政

置県九十周年を迎えて

藩から県へ

○明治四年十一月二十日(一八七二)

金沢県・七尾県・新川県創設の日。

金沢県は加賀国一円。七尾県は能登国に加えて高岡市の高岡町・新湊市の放生津町を含めた射水郡に氷見市が当時の射水郡だったので、これが併せて七尾県となったものである。

ちょうど万葉の昔、大伴家持が国守として在任のときは、能登一円を含めた越中国だったことを思い合せて皮肉でもある。しかし、この期間は短かく七か月間だった。

それで新川県の所管は砺波・婦負・新川の三郡だったが、翌五年一月二十日に県庁を新川郡の魚津町(旧郡代官屋敷)に移し、支庁を富山に、出張所を杉木新(砺波市の旧出町)に置いた。

○明治五年九月二十五日(一八七九)

現在と同じ地域の新川県が誕生した日。

七尾県が廃止され、その所管の射水郡が新川県に、能登国が石川県に移された。ここに始めて越中国を全域とした現在の(富山県)と同様の新川県が誕生したのだが、(石川県)も共に現在と同様な規模だったわけである。

○明治九年四月十八日(一八七六)

新川県が消滅、大石川県が成立の日。

前記の新川県は、以来県政もその緒に付いたのであるが、この日さらに新川県が廃止され石川県に合併されたのであった。県民は驚愕唖然としたが、とくに石川県の動きというよりも、これは政府の圖上戦術らしく、府県統廃合の積極策によるものようだった。

○明治十六年五月九日(一八八三)

新生富山県成立の日。

以上のように中央の府県施策も猫の目のように変ったが、このようになちにも地方自治が芽ばえ、制度の改廃が進行。明治十一年府県会規則が制定、これによってはじめて翌十二年四月に地方選挙が行われ、五月二十六日石川県会が招集、議員定数は六十九名、うちいまの石川県側が二十七

名、富山県が二十二名、福井県(若狭を除く越前)が二十名だった。が、当時の議員はまた、まったく地方の地域代表で、官僚もそうだったが、議員もやはり特権意識が強かった。しかし一面自由民権の時代思潮も横溢、藩閥の革新と、愛国の至情に燃え立っていた。

議事中、石川県側と富山県側とはつねに利害意見が衝突、根本的に対立した。とくに建設的な審議に対しては、石川の道路、建物の整備策と、富山の河川災害防止策の主張が諍々主張が対立しつづけ、県令弾が、会期延々、解散に追い込むなど、この県会には中央にも著しく民意の前進を反映させた。

かくて明治十五年の夏、国内(県内のこと)の町村有志代表は富山に集合し、分県請願の決議をする。同時に、投票によって米沢紋三郎(入善町出身、県会議員)を委員長に挙げ、入江直友(富山市旧藩士のち助役)を副委員長に推した。委員長・副委員長は越中人多年の熱望を達成すべく、分県の建白書を携行、ただちに上京して、当時の内務卿山田顕義に手交した。一方三条実美、岩倉具視の元老にも面接し、篤々と事情を述べ請願した。この熱誠はついに当局の意を動かさし、ここに分県の目的を達することのできたのである。(上京の代表は容易な覚悟ではなかった。)

明治十六年五月九日付、太政官布告第十五号で、「富山県を置く、管轄越中国一円、右勅旨を奉じて布告候事」と達せられ、初代県令に国重正文(前官京都府大書官・山口県出身吉田松蔭門下)が任せられた。県庁は旧富山城内に置かれ、同年七月一日開庁式を挙げた。じつに明治維新以来、複雑多端、文字どおり三転五変を続けた今日の管轄地域も、十六年の歳月を経て、はじめて富山県の成立となったのである。うたた感がい深いものがある。

さて、表記上欄の内閣書記官局第五九号は前記太政官布告の副申だが、欄外国重の小印も印象的である。とともに置県の功労者米沢紋三郎翁の胸像は県議会議場に当年を語りかけている。さらに百年を期して発展が念ぜられる。

(県史編さん専門委員 重杉俊雄)

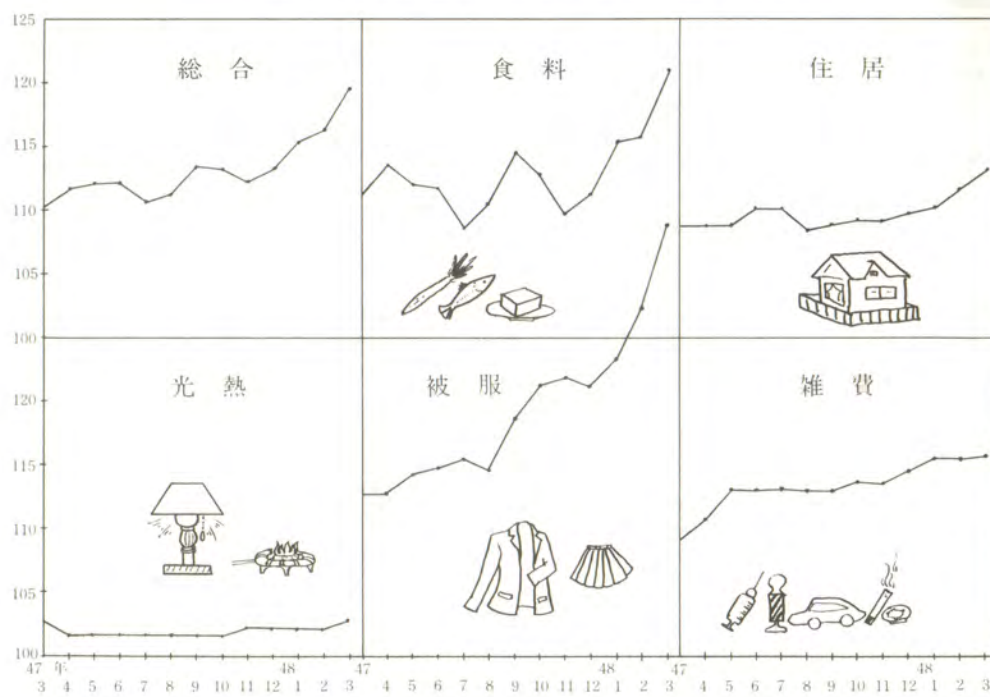


# 物価と家計簿

## 一月物価のうごき

一月  
三月

総合5大品目別物価の動き (富山市)



一、三月の物価のうごき(富山市)  
 昨年の卸売物価の高騰の影響を受けて、消費者物価の上昇が急テンポで進み、連日のようにラジオ・テレビ・新聞紙上を賑わしています。  
 それでは、具体的に物価がどの程度高くなっているか、消費者物価指数でみてみましょう。(昭和四十五年一一〇〇)

### ◎総合 (三月指数一一九・六)

消費者物価指数の総合は、上のグラフでもわかるように、昨年の十二月以来上がりっぱなしです。

これを、五大品目別(食料、住居、光熱、被服、雑費)に分けてみると、食料と被服が特に上昇率が大きく、これらが総合指数を押し上げていることがわかります。

### ◎食料 (三月指数一一二〇・九)

食料のうちでも、生鮮食料品は価格の上り下りが大きく、月によっては倍ぐらいい変動するものも少なくありません。ことしの一月は野菜が全般的に高かったため、食料指数はかなり上昇したことがわかります。

二月に入って、野菜はやや安くなったものの、三月には、加工食品が、大豆製品を中心に大幅に値上がりし、また、果物、肉類の値上がり相次ぎ、二月から三月までの食料指数は四・三割も上昇しました。

### ◎住居 (三月指数一一三・二)

昨年の秋ごろから始まった木材価格の高騰

の影響で、ベニヤ板、板材も値上がりしました。このため、一月には、整理タンス、食卓などの木製品もおおむね一割程度高くなりました。また、二月から三月にかけて、家具什器、家電のほか、左官手間代などの設備修繕費にも若干の上昇がみられ一月から三月にかけて住居指数は二・七割も上昇しました。

### ◎光熱 (三月指数一一〇二・七)

光熱指数は、五大品目の中では最も安定しており、基準時の昭和四十五年からみても、小幅の上昇にとどまっています。

### ◎被服 (三月指数一一三三・九)

五大品目の中では、最も指数が高くなっており、食料と並んで本県の物価上昇の要因となっています。被服指数は一月から三月にかけて八・七割上昇し、全国の上昇率四・八割をはるかに上回りました。

値上がりの大きい品目は、衣料品では、さらし木綿、背広(冬)、婦人服(冬)、ちりめん、ウーステッドなど、また、身の回り品では、仕立代、靴、かばんなどです。

### ◎雑費 (三月指数一一五・六)

一月は、文房具費でやや値下がりしましたが、タクシー代の冬季料金制の実施から、交通通信費が上昇しました。三月に入って、冬季料金制が解除されましたが、ガソリン代の値上げがあったため、自動車費が上昇し、雑費指数はやや増加しています。

## 「お米」みなさんが食べているお米について

「日本晴」、「秋田晴」、「しおかり」、これらは何の名称だかわかりになります。「こしひかり」、「ほうねんわせ」、「越路わせ」と続けばすぐお米の名前ということがわかりますが、「トヨニシキ」とあれば力士の四股名とまちがいかねません。このようにお米の品種は何十種とあります。

### ◎お米の味とねだん

ご承知のように、昭和四十七年四月からお米の小売価格を規制していた物価統制令の適用が廃止され、お米屋さんのほか、スーパーや百貨店からも好きな種類のお米を自由に購入できるようになりました。

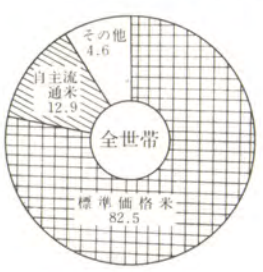
富山市の品目別価格 (4月)

品目	銘柄	単位	価格	3月からの増減	品目	銘柄	単位	価格	3月からの増減	品目	銘柄	単位	価格	3月からの増減
あじ	丸	10kg	54	△5.3	鶏卵	1個約60g	kg	286	△1.7	みそ	米みそ	1kg	187	6.9
さば	丸		17	0	ねぎ			117	20.6	砂糖	上、白		146	1.4
い	すめいか		61	△10.3	大根			58	0	食用油	大豆油450g入	1本	99	0
煮干し	かたくちいわし、上		60	0	にんじん			100	37.0	ソース	中濃 360ml入		127	0
牛肉	中		205	0	ごぼう			254	11.4	板材	ラワン材、たな板	1板	380	0
豚肉	中		130	0	玉ねぎ			107	24.4	ベニヤ板	JAS2類		458	△3.6
鶏肉	アロイラー、豚肉		60	5.9	豆腐	木綿ごし	10kg	15	△6.3	灯油	白灯油	18ℓ	360	0.6
ハム	プレスハム		138	0	油揚げ	薄揚げ		89	△7.3	アロハシガス	家庭用10kg	1本	800	0
ソーセージ	ワインソーセージ		83	0	納豆	糸ひき納豆		35	△14.6	理髪料	大人調髪	1回	800	0
牛乳	びん詰(200cc)	1本	31	0	こんにやく	板こんにやく		15	0	パーマシンド代	コールド		1,850	0
バター	上、225g入	1箱	200	0	しょう油	濃口2ℓ入	1本	320	0	ガソリン	現金売り	1ℓ	64	0

表1 お米の価格と品目

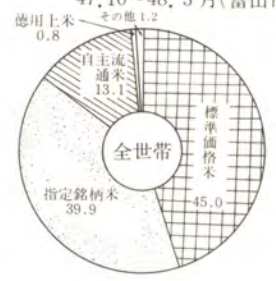
47.4.品目	47.10.品目	1kg当単価(47.10改正)	品種
徳用上米	徳用上米	130	本県産の銘柄米と非銘柄米の五等原米を原料
標準価格米	標準価格米	161	本県産の非銘柄米(ヨモマサリ富交60号ほか)1~4等米を原料
自主流通米	自主流通米	200	本県産銘柄米の1~3等を原料
	指定銘柄米	170	国が指定した1等~4等の銘柄米を原料(ホウネンワセ越路早生)ほか

表2 米の品目別使用状況 47.4月~9月(富山市)



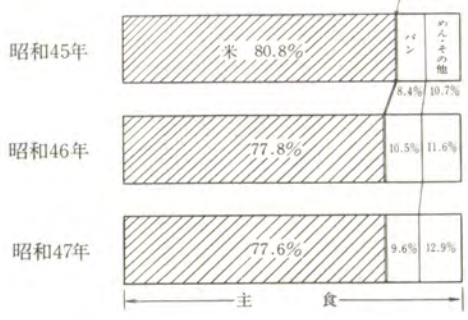
(表二)でごらんのように四月から九月まで一番多く使用されたお米は、標準価格米で八二・五パーセントを示しています。ついで(表三)十月から翌年三月までに多く使用されたお米は、標準価格米四五・〇パーセント、指定銘柄米三九・九パーセントの順となっています。

表3 米の品目別使用状況 47.10~48.3月(富山市)



また、主食のなかに占めるお米の消費割合は昭和四十七年は七七・六パーセントで昭和四十五年の八〇・八パーセントにくらべ減少しているものの生産県という地域事情も原因してパン類の消費量(九・六パーセント)に比べお米の消費量は依然としてたかく、人気があるようです。(表四)

表4 主食の品目別消費量(富山市全世帯)



登場した指定銘柄米は、価格が安い割合に味が良いということが影響して使用量が急激に伸びて来ていることが目立ちました。



# 県展からみた 美術人口の推移

富山県展は、昭和二十一年、焦土と化した富山市でココの声を上げてより、すでに二十八回を迎えるにいたりました。この県展は、美の創造と喜びのよりどころとして、広く県民に親しまれるとともに、作家への登竜門として、力作や野心作が発表されました。下保昭（日本画）、金守世士夫（洋画）、板橋一步（彫塑）高瀬直（工芸）、中田大雪（書）をはじめ、数多くのすぐれた作家を輩出しています。

最近八年間の応募数をみますと、（第一表）一般的に美術人口の増大が目をはびきます。しかし、洋画、書、写真が順調に伸びている反面、日本画、彫塑、工芸が低迷しています。ことに洋画の隆昌にくらべて、日本画が伸びないのは、洋楽に対する邦楽と同様に、一考を要します。

これを北信越五県と比較してみると（第二表）北陸は信越より、一般的に低調ですが、人口の似通った石川県と比べて、ここの二年で逆転し、遙かに凌駕（りょうが）するにいたりました。ただ工芸が、高岡、井波にかたよって、応募数は少ないが、日展の入選数などからみて、質の高さでは、決してひけをとらない

と考えられます。

市郡別にみると（第三表）井波町のある東砺波郡の彫塑、工芸は抜群で、高岡の日本画、工芸の層の厚さ、質の高さが注目される一方、滑川、上新川は、全般に関心がうすいことがわかります。写真は、全体的にほとんど男性に独占され、女性はやはり写すよりも、写される方が得意らしいようです。

県展の入場者は、（第五表）富山・高岡両会場とも、年々飛躍的に増大していて、とどまるところを知らません。ちなみに一昨年秋、富山県民会館で開催された松方コレクション展では、わずか二十三日間で、一〇万三、五〇〇人（昭和四十年金沢では七万八千人）という画期的な入場者を記録しました。県民会館が三十九年開館以来八年間の美術館の入場者が、約六万人であることを考えても、いかに爆発的な人気を呼んだかがわかります。この展覧会を契機に、美術に対する県民の関心は一段と高まり、各種の個展やグループ展も隆昌発展の一途をたどっています。今日、日展をはじめとする数々の中央展における県内作家の活躍ぶりからしても、本県の美術の将来は、立山の銀嶺にのぞく陽ざしのよう

富山県展応募数（第1表）

年度 回	部門							計
	日本画	洋画	彫塑	工芸	書	写真	その他	
40	20	29	269	41	56	104	143	642
41	21	31	289	41	35	111	144	651
42	22	48	353	47	56	145	224	873
43	23	41	355	40	54	167	242	899
44	24	43	308	50	71	166	241	879
45	25	34	321	56	64	192	247	914
46	26	43	392	52	54	232	293	1,066
47	27	32	379	58	64	273	283	1,089

昭和47年度北信越5県展応募数（第2表）

県名 (人口)	部門							計
	日本画	洋画	彫塑	工芸	書	写真	その他	
長野 (196万)	104	1,048	108	98	662	1,553	237	3,810
新潟 (236万)	160	1,053	90	103	742	391		2,539
富山 (103万)	32	385	59	64	274	282		1,096
石川 (100万)	36	243	42	137	198	144		800
福井 (74万)	30	171	50	50	166	82	79	628

市郡別応募入選状況（第3表）

区域	部門 性別	日本画		洋画		彫塑		工芸		書		写真		合計			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
		入選	応募	入選	応募	入選	応募	入選	応募	入選	応募	入選	応募				
富山市	入選	2	22	8	7	2	2	1	21	3	24	1	78	15	93		
	応募	3	146	45	7	3	4	2	22	33	72	7	154	91	245		
高岡市	入選	7	2	22	7	4	21	12	16	17	83	25	108		108		
	応募	8	3	52	37	6	23	1	28	30	51	3	168	74	242		
新湊市	入選	1	1	3	1			1	1	2		6	4	10		10	
	応募	1	5	3	1			4	1	16		27	4	31		31	
魚津市	入選		1	1			1	6	4	10		18	5	23		23	
	応募		1	2		1	9	14	24		35	16	51		51		
水見市	入選	3	1			2		1	1	7		7	1	8		8	
	応募	3	3	4		4		2	1	12		24	5	29		29	
滑川市	入選			1				4	2	2		6	1	7		7	
	応募			2	4			5	3	2	1	9	8	17		17	
黒部市	入選		4	3				2	1	2		8	4	12		12	
	応募		9	5	1	1		5	1	3		19	6	25		25	
砺波市	入選		1	8		1		5	3	3		16	5	21		21	
	応募	1	1	14	2	1	1	6	9	11		33	13	46		46	
小矢部市	入選	1	4	2			1	3	2			9	4	13		13	
	応募	2	7	3			1	6	9	1		17	12	29		29	
上新川郡	入選		1					1	3		5		5		5		5
	応募		1	3			1	1	1	6		9	4	13		13	
中新川郡	入選	1	1	2	1			1	1	9	3	16	7	23		23	
	応募	1	1	4	2	1		1	1	9	3	16	7	23		23	
下新川郡	入選			12	6	1	1			2		16	6	22		22	
	応募			29	20	1	1			1	5	4	36	25	61		61
婦負郡	入選	1	4	3	1			3	1	2		11	4	15		15	
	応募	1	9	15	1			4	1	7		22	16	38		38	
射水郡	入選	1	2	2	1			5	1			9	3	12		12	
	応募	1	8	7	1			6	3	2		18	10	28		28	
東砺波郡	入選	3	6	2	32	1	17	2	9	8	7	74	13	87		87	
	応募	3	17	9	32	1	19	2	27	25	28	2	126	39	165		165
西砺波郡	入選	1	5	2		1	2		2	2	10		20	5	25		25
	応募	2	7	4		1	3	1	4	5	19		35	11	46		46
計	入選	21	4	95	47	5	47	3	74	43	86	1	370	97	467		467
	応募	26	6	214	165	52	6	58	6	131	142	267	16	748	341	1,089	

年齢別応募入選状況（第4表）

年齢	部門	日本画		洋画		彫塑		工芸		書		写真		合計				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
		入	応	入	応	入	応	入	応	入	応	入	応					
20未満	入	1	48	28	2	1	2	1	4	2	5	62	32	94		94		
	応	1	117	113	5	1	3	1	9	18	52	2	187	135	322		322	
20~29	入	6	23	8	27	4	22	1	22	18	18	1	118	32	150		150	
	応	10	1	51	39	28	4	26	2	32	69	63	8	210	123	333		333
30~39	入	4	3	12	2	14		17		19	11	39	105	16	121		121	
	応	4	3	25	7	15		22	1	30	27	90	6	186	44	230		230
40~54	入	7	1	8	2	3		5	1	22	10	15	60	14	74		74	
	応	7	1	13	4	3	1	6	2	44	21	38	111	29	140		140	
54以上	入	3	4	1	1		1	7	2	9		25	3	28		28		
	応	4	1	8	2	1	1	16	7	24		54	10	64		64		
計	入	21	4	95	41	47	5	47	3	74	43	86	1	370	97	467		467
	応	26	6	214	165	52	6	58	6	131	142	267	16	748	341	1,089		1,089

第20~27回入場者数（第5表）

回数	会場	会期(月)	入場者数
20	富山県民会館	7	17,096
21	"	7	13,431
22	"	7	15,151
23	"	7	18,266
24	"	7	22,177
25	高岡市立博物館	7	14,214
26	富山県民会館	7	24,482
27	高岡市民体育館	7	18,350



# 乳酸菌飲料

冷めたい飲みものがおいしい季節になりました。

いろいろある飲みものの中でも、あまみずっぱい独特の風味と、保健上の効果に対する期待から人気のあるのが乳酸菌飲料です。

## 〈乳酸菌飲料と発酵乳〉

食品衛生法では、乳酸菌製品を次表のような成分規格を決めて規制しています。

### ●発酵乳

牛乳や脱脂粉乳などに、乳酸菌を加えて発酵させたもので、ヨーグルトのような糊状のもの。

### ●乳製品・乳酸菌飲料

発酵乳とほとんど同じ操作でつくったものを主原料として、これを水でうすめ、砂糖や香料などを加えた飲みものです。ただし、はっ酵させた後に、75度C以上で15分間加熱するか、または、これと同程度の殺菌効果を有する方法で加熱殺菌して、乳酸菌を殺してしまつたものもあります。家庭でうすめて飲むとどろどろした液状のものがそれです。

### ●乳酸菌飲料

生きた乳酸菌が入っているのが原則。無脂肪固形分の最低量を規定してないので、ジュースに乳酸菌を加えただけのものもあります。

## 〈選ぶときのチェックポイント〉

乳酸菌製品には、次のような表示をしなければなりません。

- (1)種類別名
- (2)製造年月日
- (3)製造所の所在地および製造業者の氏名
- (4)乳酸菌を殺してあるものは「殺菌」の表示

## 〈乳酸菌の効用〉

ひとくちに乳酸菌といっても、種類がひじょうに多く、自然界のいたるところに存在しています。

健康な人の腸内には、ビフィズス菌、アシドフィルス菌といった乳酸菌が繁殖しています。これらの乳酸菌は、腸内を酸性に保ち、腐敗菌や雑菌の発育を防ぐ役割をえています。

発酵乳や乳酸菌飲料に使われている乳酸菌は、アシドフィルス菌、アシドフィルス菌、乳酸球菌、サーモフィルス菌などです。メーカーによって独特の風味を出すために、これらが併用されることもあります。



### ●ブルガリア菌

ヨーグルトの製造には、ふつうブルガリア菌が使われます。この菌がかもし出す風味は、日本人の嗜好にもっとも合うといわれています。しかし、ブルガリア菌は、腸内では繁殖できないということですから、ヨーグルトは整腸作用と

乳酸菌製品の成分規格

種類	規格	無脂肪固形分	乳酸菌数	大腸菌部
発酵乳		8%以上	(1ml当たり) 1,000万以上	陰性
乳製品・乳酸菌飲料		3%以上	1,000万以上	〃
乳酸菌飲料		3%未満	100万以上	〃

ます。

しかし、腸内でのメカニズムや、有効な菌の数などについては、まだまだ充分に解明されているとはいえません。

乳酸菌の保健上の効果は認められていますが、発酵乳や乳酸菌飲料に、飲み続ければ長生きできるとか、消火器系の病気にからないなどという効果があるという証明はまだ示されていません。

## 〈保存のめやすは〉

乳酸菌のはいつている製品を常温に放置しておく、酢酸発酵をはじめ、すっぱくなってしまう。しいには、酸の作用で乳酸菌が死んでしまいますから、かならず10度C以下の温度で保存するようにしましょう。

冷蔵しておけば二週間もしますが、日がたつにつれて風味がおちてきます。できるだけはやく飲んだ方がおいしく飲めます。

殺菌してある濃縮飲料も、栓を抜くと同時に空気中のコウボが混入するため、発酵して泡だててきますから、冷蔵庫の中で保存してください。



## 質問

私は女手一つで子供を育て、長男もようやく働くようになり、念願のマイホームを夢見て今回、宅地90坪を二〇〇万円で購入したところ、県税事務所から、不動産取得税七、三〇〇円の納額通知書が送付されて来ました。

これから家屋新築しなければならず、とても、税金を払う力がないので、減免の方法がないでしょうか。

## 答

不動産取得税というのは、物件の取得に伴う課税であって、その取得が借金によるものであるとかこれら借金をするとかの事情は何ら考慮されないものです。従ってお申し越しの税の減免は出来ません。

しかし、あなたがこの宅地を購入してから2年以内に住宅を建築されますと、富山県税条例第85条の規定により、四五、〇〇〇円の範囲内で納付した不動産取得税額が減額され還付されることになっております。これは、ようやく、ささやかな自分の家を持つという方達に対する優遇措置であります。

従って、あなたが期限内に家屋を新築されますと、今納付する税金七、三〇〇円は、返って来ることになりますので、その時には、当該県税事務所の窓口で還付申請を行ってください。

なお、これと関連して、住宅を新築した場合で、評価額一五〇万円以上になりますと、その越える額の三分が不動産取得税として課税されるので、念のため申し添えます。



## 質問コーナー



# 県政のうごき



## ひみのいちご

氷見市上庄上田、新保から速川地域にかけて、約五〇ヘクタール栽培しています。この地帯は、いままでイ草の産地でしたが昭和二十九年同地の篤農家、世木さんらが千葉県でイチゴ栽培を習い、換金作物として導入し仲間づくりしたのが始まりです。

### 〇作付面積

導入当時は二〇アール程で、技術水準も低いものでした。昭和四十六年から米の生産調整に伴う転換作物として認められ、特産化すべく増反が意欲的にすすめられてきました。しかし良苗の確保ができなかったため、県、市、農協が一体となって種苗圃の設置と技術向上の普及指導を行ない、ここ二、三年で全地区で四十六年、四十八年の間で約二〇ヘクタール増加しました。今後一〇〇ヘクタールに及ぼうとしています。

### 〇品種と作型

品種は、いまのところダナー種一本です。水田利用でトンネルと露地栽培の比率は四：六になっています。昨年より労働力不足の解消と出荷期間の延長によって規模拡大をはかろうと、株冷蔵によるハウス抑制栽培が試みられています。現在の出荷期間は、五月中旬から六月下旬までです。

### 〇生産と出荷

ダナーの特徴を生かし市場性を高めるため、良質生産に重点をおいています。したがって一〇アール当り生産量は一トンに達しませんが、市場の評価は高く、昨年からは中京、京浜市場から注文が殺到しています。ことしの生産目標量は、約五〇〇トン県外市場の要望が強いので、昨年の約三倍の一五〇トンを県外出荷にまわす予定です。

### 〇こんごの方向

栽培技術は、年ごとに向上していますが、経営拡大による労働力不足を雇傭労働に依存しています。土地条件としては排水不良田が多いので、基盤整備によるほ場の大型化に併せて、整地施肥、防除、機械化による省力化。育苗改善による良苗確保。品質向上と増収が当面の目標です。

#### ■四月十九日 花と緑の銀行発足

県を花や緑でいっぱいにする「花と緑の銀行」がスタートした。この銀行は置県九〇周年事業として設置されたもので、花と樹木の種類の生産やあっせん、配付をはじめ花と緑についての相談や講習の実施などを行なう。

#### ■四月二十日 知事、街頭苗木配布

富山県植樹祭の日にあたり富山、高岡、魚津、砺波の四カ所ですぎ、クロマツ、ツツジの苗木を。

#### ■五月二日 楚副団長一行来県

中日友好協会訪日代表団の楚副団長ら一

四人(女性四人)は、県庁で中田知事、市立図書館で改井市長を訪問した。(二日)

福光町では松村記念館を訪問、砺波市でチェリッブフェアを見学、婦中町の萩野病院を訪ねて、イ病患者を見舞い、富山市で不二越、市民プールを見学するなど、各地で県民と親しく交流した。(三日)

#### ●トビックス

#### ■五月四日 沖繩国体へ出発

沖繩国体で男子水泳高校二〇〇名個人メドレ一決勝で、富山商業高校の佐々木二郎選手が2

分20秒2のタイムで優勝した。

#### ■五月九日

富山県置県九〇周年記念式典は、県民会館で県政功労者、九〇歳以上のお年寄りらを集めて行なわれた。

中田知事は、置県百年をめざしてさらに福祉と環境の整備に力を入れたいとのべた。

#### ■五月八日

第三回青年の船の一行一四〇人が富山駅を出発、羽田経由で東南アジアへ向った。





● 光るに光る



青空  
緑の道